

脳神経外科 専門研修プログラム

日本のひなた宮崎県で
あたたかな脳神経外科医を目指しませんか

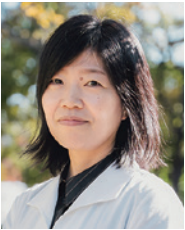
募集定員
3名

研修期間
4年



責任者からの メッセージ

脳神経外科
教授 **沖田 典子**



「脳神経外科医は業務の負担が大きく、強い覚悟が必要」、「脳神経外科でできることは限られている」、そんなイメージを持たれがちな脳神経外科ですが、実際には、医療機器の発展とともに日々進化を続け、無限の可能性を秘めています。脳神経外科は、脳神経系全体に関わる幅広い領域をカバーし、外科手術を含む多様なフィールドでの活躍が求められる、極めてダイナミックな分野です。

宮崎大学脳神経外科では、救急対応や脳神経疾患の診療を基盤とし、脳神経外科専門医取得に向けた体系的な研修を提供しています。さらに、脳血管障害、脳腫瘍などのサブスペシャリティを深めるための充実したプログラムも整えており、それぞれの興味・関心に応じたキャリア形成が可能です。「本当にやりたいこと」を、私たちと一緒に追求してみませんか。

プログラムの特徴

本プログラムは宮崎県唯一の脳神経外科専門医を目指すプログラムです。原則的に宮崎県内での連携施設および関連施設のみで完結するコンパクトな研修システムですが、必要に応じて、他大学（熊本大学、大分大学）を関連施設として補充するものです。加えて基幹施設（宮崎大学）では脳腫瘍の遺伝子診断を基にテラーメイドで治療方針を決定するなど、将来基礎・臨床研究面への橋渡しも考慮しています。手術設備についても手術用顕微鏡以外に内視鏡、外視鏡、ナビゲーションシステム、光線力学的治療装置など最先端機器を導入しその技術習得が可能です。また研修期間中も宮崎大学大学院医学獣医学研究科（博士課程）に社会人学生として在籍し、高度臨床医育成コースにおいて臨床研究に携わることが可能です。

連携施設名等

	施設名	指導医	年間手術件数
基幹施設	宮崎大学医学部附属病院	沖田 典子 教授、他4名	328
連携施設	都城市郡医師会病院、潤和会記念病院、金丸脳神経外科病院、池田病院、和田病院		
関連施設	熊本大学附属病院、大分大学附属病院、県立宮崎病院、県立日南病院		

取得可能な専門医資格および技能

日本脳神経外科学会専門医を取得後、サブスペシャリティ専門医として以下の資格が取得可能です。

- 日本脳卒中学会専門医
- 日本脳神経血管内治療学会専門医
- 日本脳卒中の外科学会技術認定医
- 日本神経内視鏡学会技術認定医
- 日本脊髄外科学会専門医
- 日本小児神経外科学会認定医
- 日本癌治療認定医
- 機能的定位脳手術技術認定医

プログラム達成目標

当プログラム開始後4年間で脳腫瘍、脳血管障害、外傷、脊髄脊椎疾患、小児疾患、機能的疾患、感染などの疾患を経験し、最終的に日本脳神経外科学会専門医を取得することを目標とします。手技的には開頭手術や脊髄脊椎手術、脳血管内手術などの助手業務をこなし、訓練状況によっては開頭血腫除去術などを執刀医として手術を完遂できる技量を身につけることを目標とします。同時に脳神経外科専門医として必要な外来業務、病棟業務をこなし他科医師への適切な助言提供が行えることも目標とします。

専門医取得までのタイムスケジュール

当プログラム開始1年目（卒後3年目）は基幹施設（大学病院）で研修を開始します。2年目、3年目は連携施設もしくは関連施設で1年間ずつ臨床医師として訓練を積み、4年目で基幹施設に戻り研修を継続、5年目（卒後7年目）の夏に脳神経外科専門医試験（筆記および口頭試問）受験となります。脳神経外科専門医資格取得後はサブスペシャリティとして脳血管内治療専門医や脳卒中専門医などを任意で目指して頂きます。



主要症例名と実績数

2024年度の当プログラム基幹施設および連携・関連施設を合わせた実績は以下の通り。基幹施設では脳腫瘍、先天性奇形・水頭症、機能的疾患手術や脳血管内手術が大部分を占め、一方で連携・関連施設では脳血管障害、外傷、脊髄脊椎外科手術、脳血管内手術が多くを占めます。

症 例	実績数
脳腫瘍手術	112
脳血管障害手術	136
外傷手術	343
先天性奇形・水頭症手術	68
脊髄脊椎手術	168
機能的疾患手術	15
脳血管内手術	407



週間スケジュール（宮崎大学医学部附属病院の例）

時 間		月	火		水		木		金			
午前	7:30 ~		回 診				回 診		回 診			
	8:00 ~	抄読会	手 術	病 棟	カンファ		手 術	病 棟				
	8:30 ~	カンファ			総回診				手 術	病 棟		
	9:30 ~	病 棟									手 術	病 棟
	10:00 ~											
午後 13:00 ~ 17:00				アンギオ 脳血管内手術	病 棟							

指導医からのメッセージ



医局長 **山下 真治**

「脳神経外科」は文字通り脳神経系の疾患に対して、主に外科的なアプローチでの治療を担当する診療科です。一見、一つの臓器に特化した狭い領域のような印象を持たれるかもしれませんが、そこには腫瘍、血管障害、外傷、小児、脊髄脊髄、機能外科といった多岐にわたるsubspecialityが存在し、実は非常に幅が広い分野であると言えます。また、外科的手技を行うにあたっては、例え同じ疾患であっても症例ごとに病変の広がりや解剖学的な特徴が異なることから、一律な手術はありません、個々の症例の十分な術前検討、科内でのディスカッションを必要とする奥深い側面も持ち合わせています。脳神経に少しでも興味のある方は（ない方も勿論!）、脳神経外科に足を踏み入れてみませんか？あなたが「医師人生をかけて取り組みたい何か」がここにはきっとあります。そして、あなたのその熱い思い、取り組みを我々医局員一同でサポートさせていただきます。あなたの挑戦を待っています！



助教 **松元 文孝**

私は2006年に宮崎大学を卒業後、臨床実習の際に脳神経外科で働く先生方に接したことでこの診療科へ進むことを決意しました。顕微鏡手術は実にカッコよく見え、この世界で自分も生きたいと思いました。卒後研修後2008年に脳神経外科に入局し、自分の人生が始まったと感じたのをよく覚えています。脳の手術をするという、すごく難しいことをしていて、自分には無理だと思うかもしれませんが、しかし脳神経外科の大部分の手技は理屈を理解し、最善の作戦を立てることの方が重要です。ここに少しの器用さを添えることで、手術は魔法のように完成していきます。私も多くの先輩から魔法のような手術をたくさん見せていただき、今はそれを自分が実践していく番になってきていると感じています。もし皆さんと接する機会があれば共にこの技術を伝承しながら次の時代につなげていけたらと考えます。

ココに注目！

宮崎県下の脳神経外科専門医数は少なく忙しいのは事実ですが、少ないからこそ短期間での「個人症例経験数」は多くなることはメリットです。また夏季休暇（2週間）と冬季休暇（1週間）はきちんと確保しますし、希望者には国内・海外留学も可能です。

先輩からのメッセージ



病棟医長 **河野 朋宏**

脳神経外科は、脳と神経のミステリーを解き明かし、手術や薬剤、放射線を駆使して命に関わる問題に立ち向かう診療科です。脳卒中や脳腫瘍、頭部外傷など、命を左右する多様な症例に挑む毎日、は刺激的で、また、脊髄や小児、機能脳神経外科など広範な分野を学べる点がこの科の魅力の一つです。最初は不安や疑問でいっぱいかもしれませんが、仲間と共に試行錯誤し、患者さんが回復した時の達成感は何物にも代えがたいものがあります。さらに、脳神経外科は日々進化を遂げ、新しい治療法や技術を学びながら常に成長できる診療科です。あなたもこのダイナミックな分野で、患者さんの未来を守るために共に歩んでいきませんか。あなたの挑戦を、私たちにサポートさせていただきます！



潤和会記念病院 **小笠原 奈月**

「脳神経外科医です」って言えたら、なんだかカッコよくないですか？
実際、脳という最も神秘的で繊細な臓器に向き合うこの分野は、やりがいと責任に満ちた魅力的な世界です。
宮崎県では現在、脳神経外科医が不足しており、入局すれば即戦力として活躍できるチャンスがあります（もちろん先輩の手厚いサポート付き！）。
「男性医師ばかりで敷居が高そう…」と思っている女子のみなさん、脳神経外科はむしろ繊細さや気配りが活きる分野です。
なにはともあれ性別や年齢に関係なく興味を湧いたあなたは、すでに脳神経外科医としての素質があります。まずは見学に来て、「脳神経外科医です」と名乗る未来の自分を一緒に想像してみましょう！

博士号や各種専門医・認定医の資格獲得も手厚く援助致します。また外部講師を招いての講演会（懇親会）を頻繁に行い人脈作成も可能ですし、全国学会や国際学会への積極的な参加もサポート致します。

お問い合わせ先

T E L : 0985-85-3128
F A X : 0985-84-4571

担 当 : 山下 真治

e-mail : miyazakineuros@gmail.com

http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/neurosurgery/

脳神経外科 HP

